

# 中央図書館からのお知らせ

ぱ  
び  
る  
す

2020年

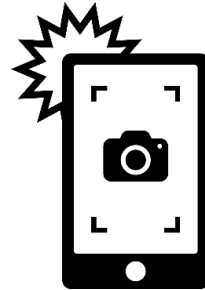
12  
月号

## イベント

### クリスマス☆フォトブース



児童コーナーに、クリスマスの飾りつけの展示コーナーを作っています。  
撮影自由となっていますので、クリスマスの記念写真はいかがでしょうか。



期間 11月28日(土)~12月24日(木)  
場所 中央図書館 1階児童コーナー



## イベント

### 初笑い福袋

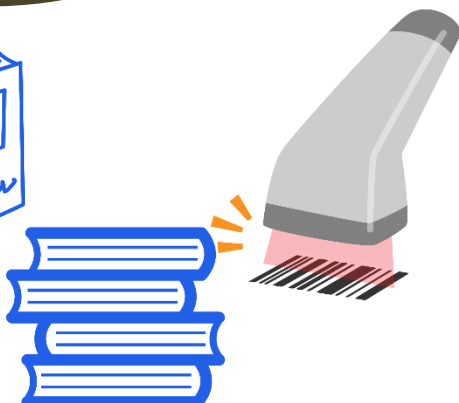
スタッフおすすめの絵本を、福袋として用意いたします。  
新年初めの1冊で運試しに挑戦してみませんか？



期間 2021年1月5日(火)から  
対象 幼児向け15個・小学生向け15個  
配布場所 中央図書館 1階児童コーナー丸テーブル

## お知らせ

### 図書館にセルフ貸出機が入りました



1階の検索機コーナーと児童書コーナーに、お客様ご自身で本の貸出ができる“セルフ自動貸出機”が導入されました！！  
利用カードをご登録済みなら、どなたでもご利用いただけます。

編集／発行  
苫小牧市立中央図書館  
指定管理者TRC苫小牧グループ

〒053-0011  
北海道苫小牧市末広町  
3丁目1番15号  
TEL 0144-35-0511  
FAX 0144-35-0519  
✉ info@tomakomai-lib.jp

あたらしく  
とどいた  
こどもの本



『おばけのジョージ メリーメリークリスマス!』

ロバート・ブライト／さく, こみや ゆう／やく  
好学社, 2020.10 [Eオ]

おなじみおばけのジョージおしゃれなクリスマスの絵本です。

クリスマスが大嫌いな気難しいグロームズさんの家に、幼い兄妹がやってきた。冷たい態度をとるグロームズさんだが、兄妹はサンタさんに手紙を書くことに。小さなやさしいおばけのジョージは、仲間たちと大奮闘して…。

※新刊の内容紹介は、TRC MARCより

児童閲覧室 (こどもの本)

今月の展示

丸テーブル展示

ハッピー  
メリークリスマス!

本棚展示

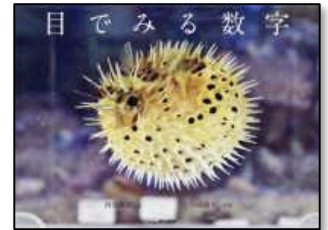
クリスマス☆フォトブース

一般書  
新刊紹介

「ハリセンボンの針の数は350本」「横断歩道の白い部分は45cm」「四つ葉のクローバーの確率は10万分の1」など、35の数に関する疑問や不思議を写真で紹介。数字の詳しい解説と関連情報も掲載。

『目でみる数字』

岡部 敬史／文,  
山出 高士／写真  
東京書籍, 2020.08  
[410.4メ]



ハリセンボンの表紙が目印。数字に苦手意識がある方におすすめ!

『人に話したくなる土壌微生物の世界』

染谷 孝／著 築地書館, 2020.09 [613.5ヒ]



人間や植物の生育を助け、病気を引き起こし、巨大洞窟を作り、有毒物質を分解する。身近なのに意外と知らない、土の中の微生物。その働きから研究史、病原性、利用法までを解説する。

人の生育を助け時には病気を引き起こし死亡させる。それが微生物



図書館の裏側や豆知識などあれやこれやを紹介する雑談日記。

第43回目は「調べものに使える児童書」について。

図書館では本の文章の難しさや読みやすさなどを目安に、一般書・児童書・

ヤングアダルト資料…という風に資料を分けて整理しています。この時に分ける基準は、文章や言葉が読み取りやすいものかどうかという部分になります。

例として、上の新刊紹介に一般書の微生物の本や数学の本があります。これと同じテーマで児童書として取り扱う資料も図書館にはあります。この時、一般書と児童書で何が違うのかというと、使われている言葉や文章の難しさ、前提になる基礎知識、テーマの広さや深さが一般書と児童書の違いになります。

大雑把な区別ではありますが、同じテーマの本の場合、一般書の方がより高度な内容や発展的な内容であることが多く、児童書は基礎的・入門書的な内容となっていることが多いです。

ここで今回のテーマ「調べものに使える児童書」の話に戻りますが、児童書には非常に優れた入門書として使える本が多くあります。その分野に初めて触れる児童でも理解できるよう、構成を工夫して、画像を多く使い、平易な文章で簡潔にまとめられている本なので、当然ですね。

全く初めてのジャンルの調べものをするときに、一般書だけではなく、児童書も活用するとより理解しやすくなりますのでお勧めです。

図書館員の  
雑談日記

- ①『少年と犬』  
馳 星周／著 文藝春秋(117件)
- ②『クスノキの番人』  
東野 圭吾／著 実業之日本社(115件)
- ③『家族じまい』  
桜木 紫乃／著 集英社(105件)
- ④『流浪の月』  
凧良 ゆう／著 東京創元社(91件)
- ⑤『希望の糸』  
東野 圭吾／著 講談社(68件)



こちらの本をお読みにになりたい方は、カウンターへ予約申し込み、またはインターネット予約をお願い致します。

※11月20日集計分

## [2階] 参考・郷土資料室

今月の展示

2階エントランス

冬の自然・動物

参考郷土室入口前展示

道内の市民文芸ならべてみた

## 一般書閲覧室・YA

今月の展示

検索機前展示

大掃除豆知識

新刊棚横展示

ASTRONAUT since1990.12.2

ヤングアダルトコーナー展示

冬ごもり読書 スタッフオススメ本



郷土資料  
参考資料  
新刊紹介

『屯田兵とは何か』

有馬 尚経／著 幻冬舎メディアコンサルティング  
2020.07 [H611.2ト]

北海道開拓といえば思い浮かぶ「屯田兵」。詳しく知るための1冊

激動の明治時代、北海道開墾と北方防備の最前線にあたった屯田兵たち。北海道開拓の先駆として活躍しながら、これまであまり注目されることなかった彼らの素顔を、歴史と功績を多角的に紐解く。

※新刊の内容紹介は、TRC MARCより



「こんなこと聞いてもいいのかしら？」と聞かれることもありますが、レファレンスとは、一言でいうと「調べもののお手伝い」のことです。遠慮なくお尋ねください。

今回のお調べ物は、「第二次大戦中に親族が民間企業の工場で軍需品を作っていたと聞いたが、どんな様子だったかわかる資料はないか？」というご質問から始まりました。

お話を詳しくお聞きすると、ご親族の方は自転車メーカーに勤めていたそうなのですが、その略歴と、軍需品の生産が繋がらないので調べにいらっしゃったとのことでした。

今回は、第二次世界大戦中の企業活動、その当時の自転車製造業の様子を調べられる資料はないか、という形で調査しました。まず、昭和期の歴史年表などを確認すると、戦時下では国家総動員法の成立で、企業はその活動に政府から指示・介入される状態だったことがわかります。また『自転車の文化史』の中では、自転車が戦争に活用されたことも記載されています。これらから考えると、質問者のご親族が当時勤めていた自転車メーカーでは兵器部品や、軍用の自転車生産という形で活動していたのではと思われます。

当時の記録を読むと、日常のあらゆる場面に戦争の影響が出ており、個人も企業も皆それに巻き込まれていたことが感じられます。








- [参考資料] ①『最新昭和史事典』毎日新聞社 (210.7 サ)  
②『自転車の文化史』佐野裕二 文一総合出版 (536.8 ジ)





日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6 	7 休館日	8	9 	10	11	12 ★ 🌸
13 	14 休館日	15	16	17	18	19 💧
20 	21 休館日	22	23 	24	25 休館日	26 ★
27 	28 休館日	29 休館日	30 休館日	31 休館日		

## イベントカレンダー


-  スタッフおはなし会  
6日 14:00~14:20
-  よみきかせ (にじのはし)  
12日 11:00~11:20  
26日 11:00~11:20  
14:00~14:20
-  図書館探検ツアー 大人の社会科見学  
12日 13:30~14:30
-  ストーリーテリング (おはなしオルゴール)  
19日 14:00~14:20
-  よみきかせ (子どもの本の会)  
20日 14:00~14:20
-  図書館ミニシアター  
毎週日曜日 13:30~
-  図書館ナイトミニシアター  
第2・第4水曜日 17:45~


【休館日】 毎週月曜日・最終金曜日 【開館時間】 9:30~20:00  
※12月28日(月)~1月4日(月)は年末年始休館となります


### 図書館ミニシアター




毎週日曜13時30分~  
2階講堂・無料・申込不要

 **12/6 『私は、マリア・カラス』**  
洋画(118分)マリア・カラス/出演  
音楽史に永遠に輝く才能と絶賛されたオペラ歌手、マリア・カラス。未完の自叙伝、封印された手紙、秘蔵映像を入手し映画化。本人自らの「言葉」と「歌」で、ディーヴァと呼ばれた一人の女性の切ない人生の真実を綴る。

 **12/13 『フランダースの犬』**  
アニメ(90分)  
1975年、1年間に渡って放映された名作の編集版。ベルギーの小さな村。心優しい少年ネロは画家になることを夢見ながら、おじいさんと愛犬パトラッシュ、幼なじみのアロアに囲まれ、貧しくも幸せに暮らしていましたが…。


 **12/20 『メアリーの総て』**  
洋画(121分)エル・ファニング/出演  
19世紀イギリス。小説家を夢見るメアリーは“異端の天才”と噂される、妻子ある詩人パーシー・シェリーと駆け落ちする。だが愛と放蕩の日々は束の間だった。「フランケンシュタイン」を書き上げた彼女の人生とは？


 **12/27 『ムーミン 冬の巻』**  
アニメ(110分)  
ムーミン生みの親トーベ・ヤンソン自ら監修し、ポーランドのSemafor Studioが制作したシリーズ。「冬の巻」は、「冬のスポーツ大会」「小さなニブリング」「クリスマスイブ」「ムーミン谷の冬」など11話収録。

### 図書館ナイトミニシアター



第2・第4水曜17時45分~  
2階講堂・無料・申込不要

 **12/9 『猫侍 劇場版』**  
邦画(100分)北村 一輝/主演  
時は幕末。かつて百人斬りと恐れられた剣客・斑目久太郎は浪人となり果てていた。行き場を失った男に舞い込んだのは、敵対一家の親分が飼っている「猫」を斬れという仕事。押し入った屋敷には、白猫が無垢な瞳で見上げていた。

 **12/23 『アーサー・クリスマスの大冒険』**  
アニメ(97分)  
アーサーは、サンタクロースの息子でお手紙係。ある年のクリスマスに、システムの不具合で女の子にプレゼントが届いていないことが判明した。心優しいアーサーは、トナカイのそりに乗ってプレゼントを届けに行くことに!

※ミニシアター・ナイトミニシアターの内容紹介は、TRC MARCより